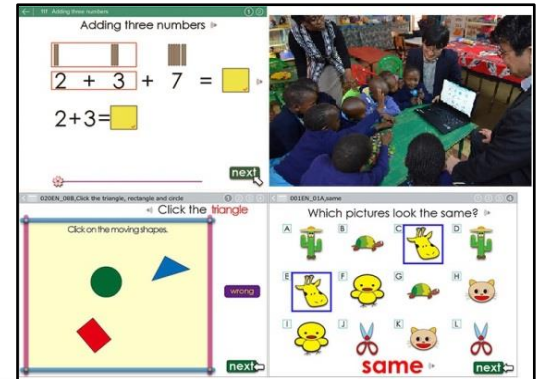


案件化調査

ルワンダ国 初等算数教育へのICT活用による 教育の質向上を目的とした案件化調査



企業・サイト概要

- 提案企業：株式会社さくら社
- 提案企業所在地：東京都千代田区
- サイト・C/P機関：ルワンダ国キガリ・教育省、教育委員会

ルワンダ国の開発課題

授業の質が確保できておらず、初等算数における生徒の学習到達度が低い

- ・教員の授業力に課題（板書と口頭説明のみが主流）
- ・教材の質に課題（理解を促す教材が殆どなく、計算の抽象的概念を引き出せていない）

中小企業の技術・製品

『Interactive Mathematics (IM)』

- ①日本の算数教育の全単元を網羅した算数教材ソフト
- ②日本の算数教育の特長をデジタル化
- ③算数における指導面（教員）、学習面（生徒）双方をサポート
- ④「見える化」した理解度の高い学びで、成績向上実績多数

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

●普及・実証事業

公教育へIMを導入しその有効性を実証すると同時に現地適合化を進め、日本の算数教育の特長を現地化した教材として普及する。これにより、現地教員の授業力が向上し、生徒の理解度が高まることで、将来的な科学技術系人材に必要な基礎能力育成に貢献する。

日本の中小企業のビジネス展開

ODA事業によるIMの信頼性獲得及びルワンダ国教育省の教材認定を受け、公教育市場への教材販売とサポートサービスの展開を行う。更に、この実績により私立学校など民間教育セクターへの展開を行う。また、ルワンダ国での展開実績を活用し、類似状況下の他アフリカ諸国への展開も進める。